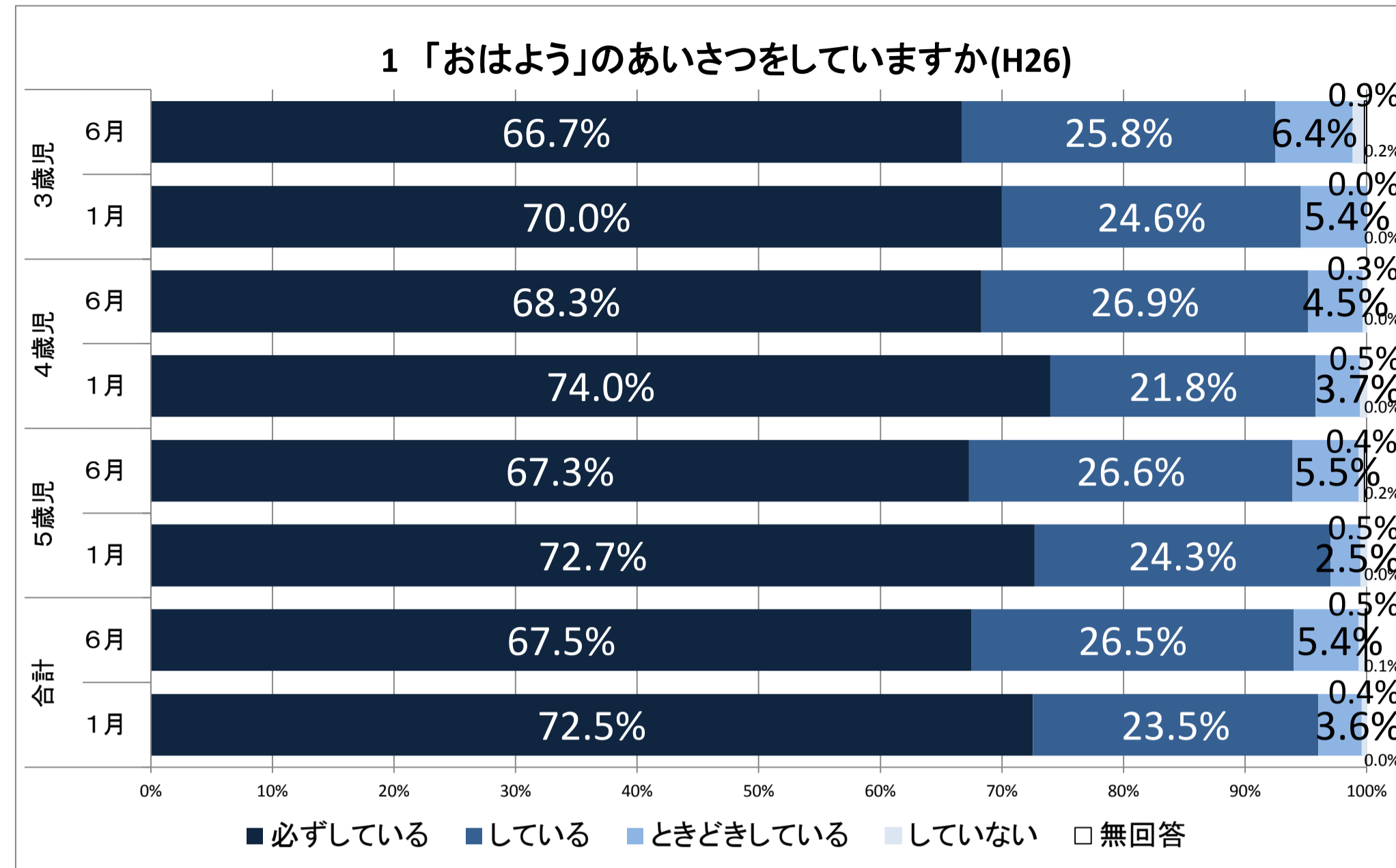


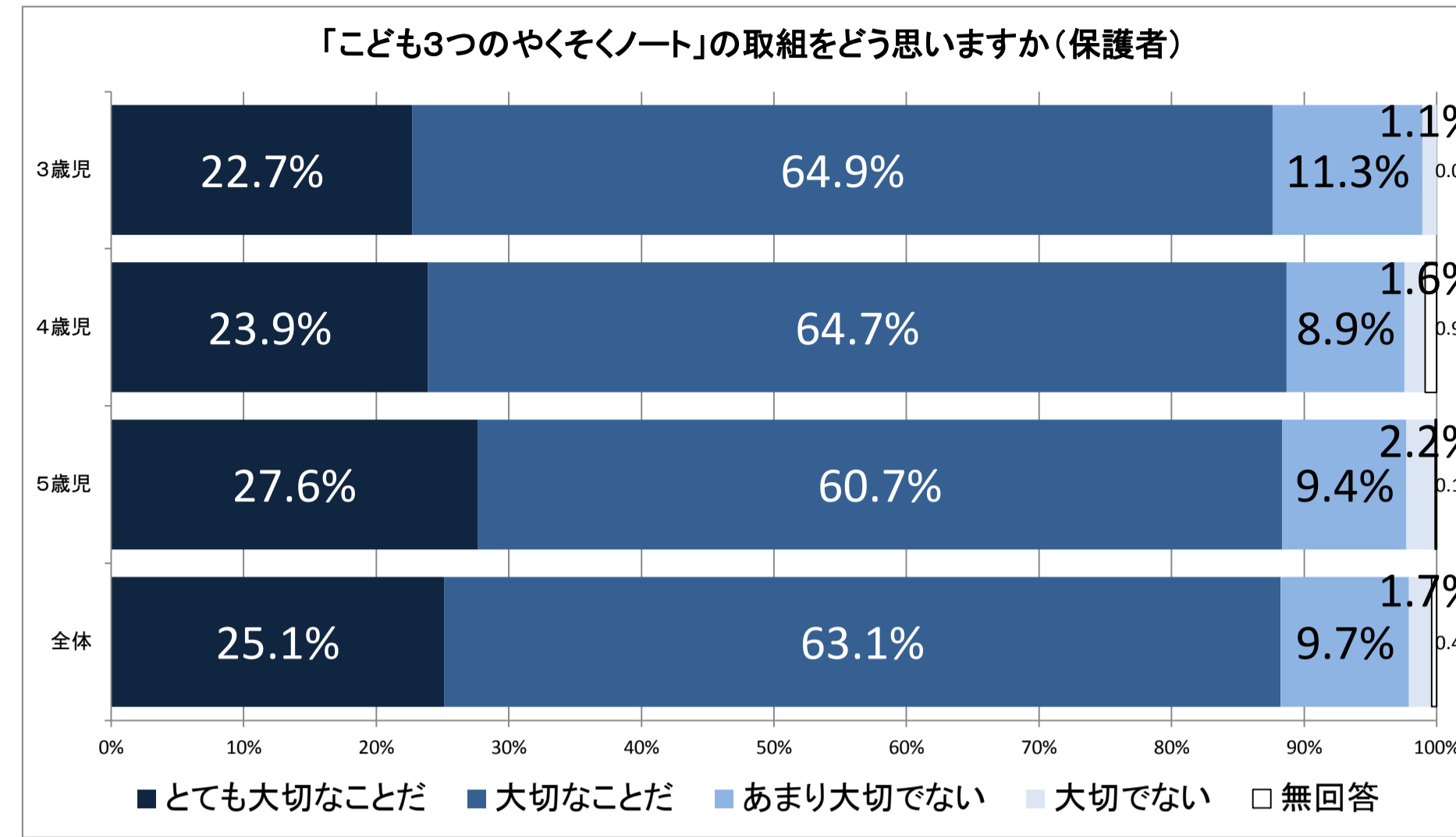
「おはよう・おやすみ・おてっだい」約束運動 取組のまとめ(H26)



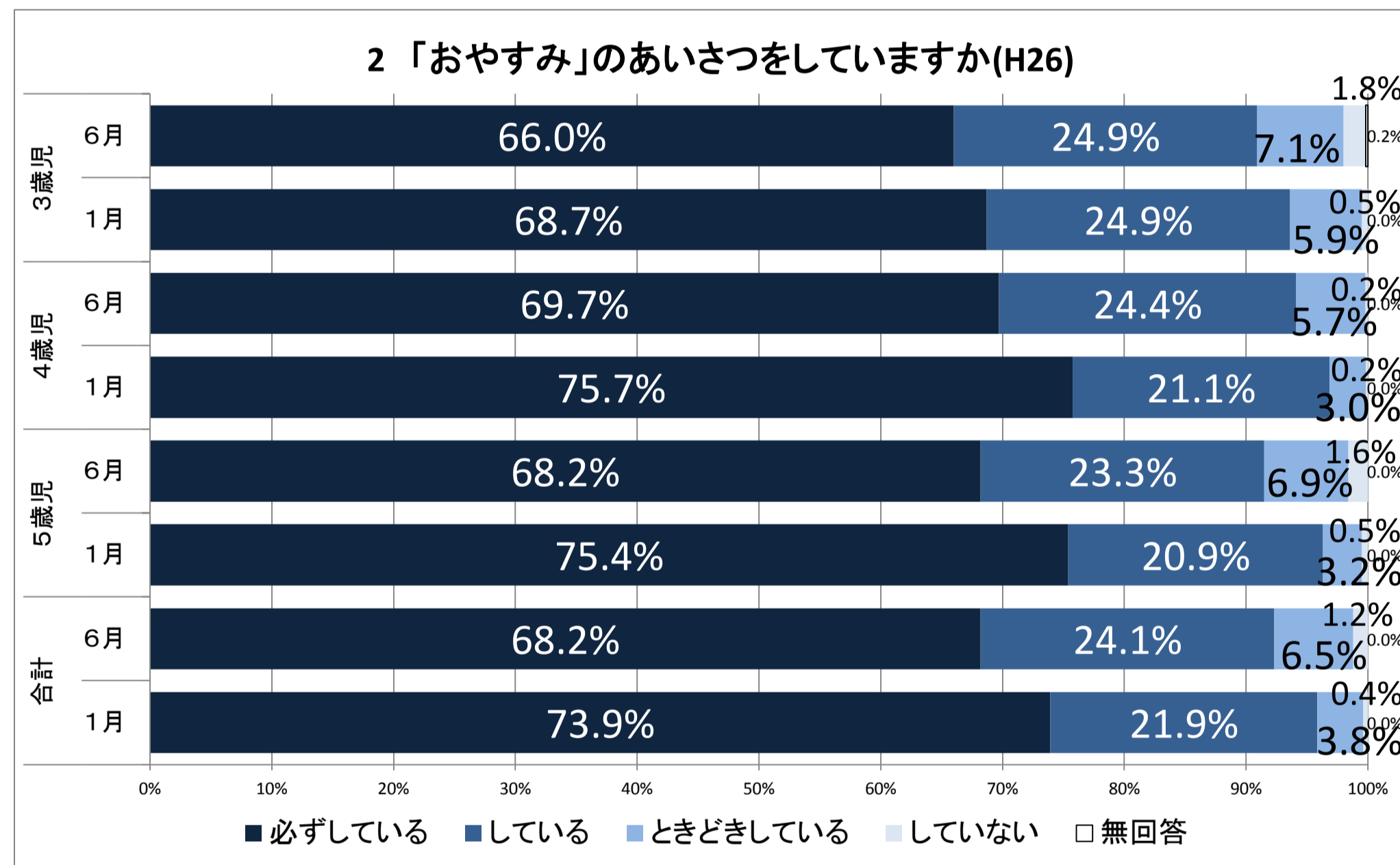
H26 6月
「必ずしている・している」
94.0%

+2.0p

H27 1月
「必ずしている・している」
96.0%



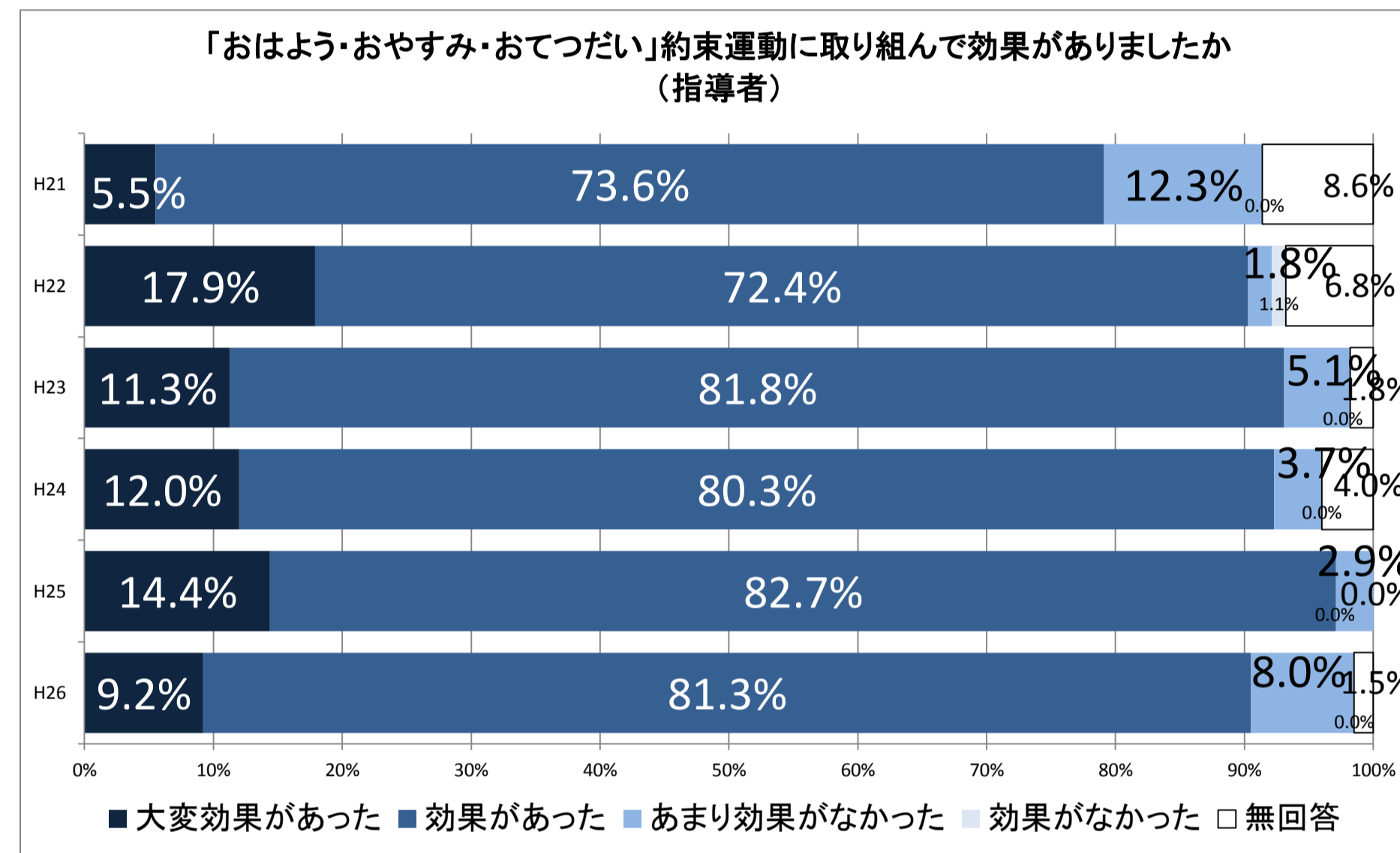
「とても大切なことだ
・大切なことだ」
88.2%



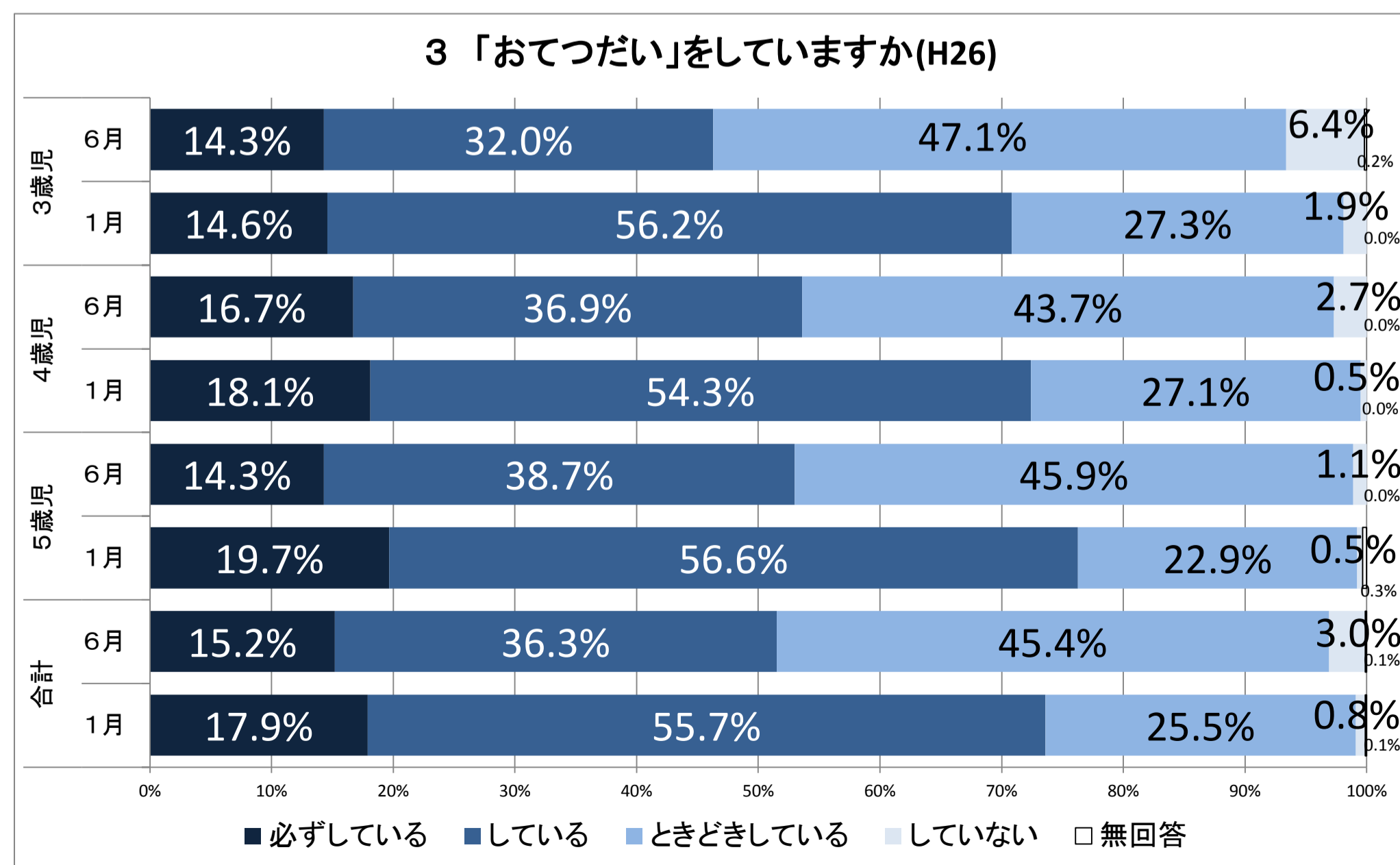
H26 6月
「必ずしている・している」
92.3%

+3.5p

H27 1月
「必ずしている・している」
95.8%



「大変効果があった
・効果があった」
90.5%



H26 6月
「必ずしている・している」
51.5%

+22.1p

H27 1月
「必ずしている・している」
73.6%

保護者の感想等

- ・親子共に挨拶をする大切さ、お手伝いをする大切さを再認識できるきっかけになりました。(公立保育園・4歳児保護者)
- ・シールを貼る事により、自ら進んで、挨拶ができるようになり、親子で楽しくできました。(公立保育園・5歳児保護者)
- ・良い機会となった。本人だけでなく兄弟間でもよい刺激となった。これからも続けたいと思います。(公立保育所・3歳児保護者)
- ・毎日、シールを貼って確認するのは、なかなかできず、「どうやったかな〜?」と言いながらシール貼りをしていました。もっと時間をとって、じっくり取り組んであげたら良かったです。(公立幼稚園児保護者)
- ・やくそくノートがきっかけに今まで以上にお手伝いをしてけるようになり、一緒にする機会がとても大切な時間だと思えた。毎日忙しいがゆとりをもって一緒にする機会ができて良かったです。(公立保育所児保護者)
- ・子どもが自分から「お手伝いをしたい」「ありがとう」なども自分から言えるようになった。近所の人にも言えるようになった。(公立保育所児保護者)
- ・子どもはシールを貼る楽しみで取り組んでいましたが、私の方は「やらなくては!」というプレッシャーで少々大変でしたが、子どものためと思いつい何とか取り組めたと感じます。(公立幼稚園児保護者)
- ・お手伝いは中々時間がないのを理由にさせてやれていなかったので、親の意識も少しかわれたと思う。(公立保育所児保護者)
- ・子どもはシールを貼ることを楽しみにあいさつをしたり、お手伝いをしてくれました。私も意識して「ありがとう」を言うようになりました。お手伝いに関しては、こちらが忙しくてつい自分でやってしまうところがあり、今回の運動を機に、時間を割いて教える事が必要だと意識できました。(公立保育所児保護者)
- ・シールを貼りたいために、お手伝いをするのは主旨が違うと思います。なぜ、挨拶やお礼が必要なのかを教えるのは、親の役目ですが、やくそくノートの為にさせるのは、親が促して挨拶などをさせるのと何ら変わりないと思います。(公立保育園・5歳児保護者)
- ・親の負担が大きかった。(公立幼稚園児保護者)
- ・失礼ながら、あまり必要性は感じませんでした。もう少し、やりがいのある、おもしろいノートがあると嬉しいです。期間が長すぎると感じます。(公立幼稚園・3歳児保護者)

「家庭教育セミナー&イベント」実施報告

平成27年3月20日

人権・地域教育課

《日 時》 平成27年2月15日（日）11:00～15:00
《会 場》 イオンモール橿原
《参 加 者》 乳幼児及び小学校低学年の児童とその保護者、
地域住民、家庭教育啓発チーム「きらら」
（計約600名）



《開催の趣旨》

- ・親子が楽しみながら学んだり、一緒に体を動かしたりしてコミュニケーションを深める
- ・保護者が、子育てについての、基本的知識や具体的手法等を身に付ける
- ・家庭の教育力の向上を目指し、奈良県の子どもたちの課題解決に寄与する

《 内 容 》

1 家庭教育セミナー&イベント（11:00～15:00）



11:00～11:20 「おはよう・おやすみ・おてつだい」約束運動表彰式



11:20～11:40

「朝ごはんの大切な役割」
「簡単にできる朝ごはんの実演」
公益社団法人奈良県栄養士会



12:00～12:30、13:15～13:45

「親子で運動遊び」
奈良県教育委員会家庭教育支援講師
地域教育支援みらいバグ 橋本 高志氏



11:30～12:00、12:45～13:15

「もりもり怪獣」
～野菜をもりもり食べて元気な身体を作ろう～
公益社団法人奈良県栄養士会



11:00～15:00

「血管年齢測定」ヤクルト



11:00～15:00 「きららタイム」～みんなで踊ろう!ようかい体操～

「きららの森」～豆つまみ競争（お箸の持ち方教室）、けん玉、折り紙、傘袋ロケットの制作～

家庭教育啓発チーム「きらら」



○ 来場者の感想

「子どもも親も共に学ぶ場があってよかった。」「高校生がとても親切で、子どもも安心してイベントに参加できた」など

○ チーム「きらら」の感想

「子どもたちは一生懸命ですごいと自分たち自身が刺激を受けた」「チャレンジする子どもの姿が、教えていても嬉しいものだった」など



2 家庭教育啓発チーム「きらら」

第2期修了式（15:30～16:00）